

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) 標準入力法(Ver.3.10)における更新の内容

現行バージョン(Ver.3.9)からの変更点は、次の通りです。

●令和 8 年 4 月 1 日●

1. 令和 8 年 4 月 1 日施行の中規模非住宅建築物の省エネ基準引き上げに伴い、中規模建築物の評価に対応しました。計算結果画面及び計算結果 PDF の「5.判定」と「6.BEI」の項目においては、「最新の基準に基づく評価」と「過去の基準に基づく評価」にわけ、さらに規模別に基準値を表示しました。この変更に伴い、計算結果 PDF において、「5.判定」及び「6.BEI」の表示されるページが変更となりました。
2. 計算結果画面及び計算結果 PDF の「一次エネルギー消費量計算結果」において、「太陽光発電(PV)」と「コージェネレーション設備(CGS)」の符号表示が正負混在していたため、「正」表記に統一しました。評価ロジックに変更はありません。
3. CSV 出力項目に「建物概要 CSV」を追加しました。建物概要の項目や建物全体の計算結果等が CSV で出力できるようになりました。
4. 以下の不具合を修正しました。
 - (ア) 「様式 2-2 外壁構成」及び「様式 2-3 窓仕様」の備考欄に記載された内容が計算結果 PDF に反映されない問題
 - (イ) 1万室を超える大規模な建築物で計算結果 PDF が出力できない問題
 - (ウ) 「様式 2-7 空調機」に入力した熱源群名称に関するエラーメッセージの誤字

以上

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) モデル建物法 (Ver.3.10) における更新の内容

現行バージョン (Ver.3.9) からの変更点は、次の通りです。

●令和 8 年 4 月 1 日●

1. 令和 8 年 4 月 1 日施行の中規模非住宅建築物の省エネ基準引き上げに伴い、計算結果画面及び計算結果 PDF について、「BEIm の基準」を規模別に表示するように変更しました。
2. 計算結果 PDF の「入力シートによる入力内容の一覧」を「軽微な変更の判定時における確認項目の一覧」に名称変更し、計算結果 PDF の末尾に移動しました。

以上

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) モデル建物法(小規模版)(Ver.3.10)における更新の内容

現行バージョン(Ver.3.9)からの変更点は、次の通りです。

●令和 8 年 4 月 1 日●

1. 令和 8 年 4 月 1 日施行の中規模非住宅建築物の省エネ基準引き上げに伴い、計算結果画面及び計算結果 PDF について、「BEIsの基準」に「小規模」と明記して表示するように変更しました。
2. 計算結果 PDF の「入力シートによる入力内容の一覧」を「軽微な変更の判定時における確認項目の一覧」に名称変更し、計算結果 PDF の末尾に移動しました。
3. 「様式 SE 照明」の備考欄に記載された内容が計算結果 PDF に反映されない問題を修正しました。

以上